

令和3年度 学校評価(学校関係者評価)報告書

雲仙市立北串小学校

| | | | |
|--------|---|--------|--|
| 学校教育目標 | かしこく、やさしく、たくましい「勇者」の育成 ～校歌に込められた思いを大切に～ ○めざす子ども像 ・かしこい子……よく考え、進んで学ぶ子(知) ・やさしい子……心やさしく、思いやりのある子(徳) ・たくましい子……健康で、ねばり強い子ども(体) | 学校経営方針 | キーワードは「続けることで大成功」「子ども教師も輝く学校(VSOP)」 日本国憲法、教育基本法を基盤とし、長崎県及び雲仙市の教育方針並びに地域や児童の実態に即して心身ともに健康で、知・徳・体の調和のとれた、たくましく生きる児童の育成に努め、生涯学習の基盤を培うとともにふるさと北串に誇りをもつ児童の育成を図る。Society5.0時代を生きる子供たちの可能性を引き出す個別最適な学びと、協働的な学びを実現するために、ICTを活用したGIGAスクール教育研究を積極的に押し進め、「確かな学力」と「情報活用能力」の向上を目指す。 そのため、全職員が相互信頼のもと、児童への愛情と尊重を基盤として、地域や保護者と連携・融和し、生き生きとした学校の創造と学力向上に努める。 |
|--------|---|--------|--|

※4

| 領域 | 重点度 | 番号 | 評価項目(努力事項) | 達成度 | 自己評価 | | 学校関係者評価 | |
|----------------|-----|----|-----------------------------------|-----|--|----|--|----|
| | | | | | 成果又は課題 | 評価 | 意見・助言等 | 評価 |
| 教育課程の改善と充実 | | ① | 地域人材等を活用した交流学習や体験学習を計画・実践している。 | ○ | ●コロナ禍では地域人材活用は難しい面がある。 | A | ・コロナ禍での生活が当たり前になっていますが、今はガマンの時だと思えます。いつか自由にできる生活が戻ってきます。地域の方々も子供たちとふれあえるのを楽しみにされていると聞きます。いろいろな行事ができるようになれば、子供たちも地域の方々もよるこびは大きなものになると思います。先生たちも大変でしょうが頑張ってください。 ・「①地域人材活動、交流学習、体験学習の計画・実践」で教職員の方々の評価が低いのはコロナ禍により思った通りの活動が出来なかったためと思われる。これは他校においても同様なので、来年度以降状況が好転したときに保護者の方々とも協力して活発に行っていたらいいと思う。 ・先生方の苦悩と努力がよくわかります。子供たちは学ぶ喜び、楽しさに気付き、もっと上を目指しているのが頼もしい。 ・コロナの影響で、地域の人材活用、交流活動は難しいものです。みんなで話し合い良い考えを出すことが出来るとよいのですが、過疎化で児童数は減少する半面、子供たちを取り巻く課題は複雑になっているようです。大変だと思いますが、評価の高い総合的把握と指導の教育の充実を今後お願いします。 ・子供たちは言葉遣いが良く指導されていると思います。 ・子供、保護者、先生方が高く評価されており良いと思います。 ・タブレットは、授業のみで休み時間などは使用してほしくない。家で触らせないので、覚えてよく使いたがるようになってしまふ。視力も心配。外で体を動かしてほしい。 ・タブレットに力を入れてもらっているのがよくわかります。これからもよろしくをお願いします。 ・タイピングとかタブレットとかよくわかりませんが、先生も児童もよく頑張っておられるんだと感心します。 | A |
| | ★ | ② | 子供の学力向上のために授業を充実させている。 | ◎ | ○子供の個性を大切にしたい指導を今後も続けたい。 | | | |
| | | ③ | 子供一人一人に応じた指導・支援を行っている。 | ◎ | ○ICT機器は毎週どこかで使うように心掛けた。コンテストの効果もあり、子供達のタイピング力が伸びている。 | | | |
| | | ④ | 子供に家庭での学習習慣を付ける工夫をしている。 | ○ | ●コロナの影響で交流活動や地域に出かけての活動に難しさを感じた。 | | | |
| | ★ | ⑤ | ICT機器やタブレット端末等を活用した授業づくりに取り組んでいる。 | ◎ | ○中学校の研究に協力し、綿花を育て、そのプロセスをまとめ、先方に届けた。 ○タブレットで検索できるように段階的に指導した。 | | | |
| | | ⑥ | 子供の体力向上に取り組んでいる。 | ◎ | ○バス学習を計画し、地域の方と連絡を取りながら、地域のよさを学ぶ機会を設けた。 | | | |
| | | ⑦ | 校内研修の充実に取り組んでいる。 | ◎ | | | | |
| 安全・安心な学校づくりの推進 | ★ | ① | 子供や保護者の心配事等に親身に対応している。 | ◎ | ●休み時間にもタブレットを使用しており、視力低下が心配。 ○保護者の声に耳を傾けたが、担任の考えもはっきり伝えた。 ○感染症対策について先生方と協力して取り組んでいる。 | A | ・登下校時の事故にあわぬ様、安全が一番だと思います。 ・命、いじめ等親と一緒に学べる機会があってもいいのではと思います。 ・子供たちの安全を第一に、よく気を配っておられると思う。 ・タブレットでの視力低下にならないか少し気がかりです。 ・タブレットで目の焦点が合わなくなってきた経験上、定期的に目を休めることは大切です。 ・子供や環境の安全確保に積極的に取り組まれていると思います。 ・「いじめ防止」より、いじめてしまう側はなぜいじめてしまうのか？心のケアなどを全体に話してみるなど。いじめられている方がみじめだとか、かわいそうでなく、いじめてしまう人間について学年により講話などがあればいい。 ・コロナ対策が完璧で、自らマスクをつける習慣が出来ているのも先生方のおかげです。 ・先生がいつも子供たちに声を掛けて頂くこと、うれしいことです。 | A |
| | ★ | ② | 生命尊重・思いやりの心を育成して、いじめ防止に努めている。 | ◎ | ○子供達のよくない言動にはすぐに注意し、気付きは担任に伝える体制が整えられた。 ○道徳では教材の内容理解を促すため、紙芝居風にするなど工夫した。 | | | |
| | | ③ | 子供の安全を守る活動や防災教育等に取り組んでいる。 | ◎ | ○換気の放送など感染状況に応じた保健指導ができた。 ○施設の修繕が担当の力でスムーズに進んだ。 | | | |
| | | ④ | 施設の管理や環境の整備等に配慮している。 | ◎ | ●予算の都合で修繕できない箇所については引継ぎをしたい。 ○常に子供達に声を掛けるように努め、小さな変化に対応できるようにした。 | | | |
| | | ⑤ | 学校は、子供の保健・健康面の指導に取り組んでいる。 | ◎ | | | | |
| 働き方改革の推進 | | ① | C4th等を活用する等、校務の効率化に取り組んでいる。 | ◎ | ●保護者に活動への協力、プリントへの記入をお願いしたことがあった。 ●会議資料は連絡掲示板か会議室のどちらかに統一しましょう。 | B | ・先生方もなるべく定時に帰宅出来る様仕事をしてください。 ・ほかの学校のことは分かりませんが、北串小の先生方は本当にいい人ばかりです。この学校だから保護者も協力しようという気持ちになると思います。北串小のいいところを継続、のばしていけるよう共に頑張りましょう。 ・「④報告・連絡・相談・確認の徹底」において、100%と結果が出ていますが、教職員の方々の日ごろの努力の結果と思うので今後も続けていっていただきたいと思う。 ・児童のアンケート結果の「～頑張りたい。」を「～頑張る」というような打開策まで書き入れるようにもっていったらどうでしょうか。 ・先生方が生き生きと楽しく子供たちと接し仕事されている姿が、子供たちにも反映されていて、地域に住む人間として、安心して頼もしく感じています。このような詳しいアンケートを、多忙な中、我々にも拝見させていただきありがとうございました。コロナ禍で大変でしょうが、よろしくお願ひいたします。 ・先生方は、時間がいくらあっても足りないのではないのでしょうか。 ・意識改革が必要だと思います。学校が一翼を担っていただきたいと思えます。職員の仕事に対する意欲、保護者、地域との連携が重要だと考えます。 ・今後も必要なことに関しては積極的に関わっていただき、必要時は保護者と協力していければいいと思います。 ・いろいろと難しい問題があると思いますが、歩み寄りできると良いです。 ・子供たちの素直な気持ちがいいですね。先生方と保護者の方の信頼関係も素晴らしいと思います。 ・子供達を教える立場にある以上、超過勤務もやむを得ない時もあると思いますが、先生方が自由に意見交換ができ、互いに励まし研鑽できる職場であれば、これほど楽しく生きがいのある仕事はないと思います。 | B |
| | ★ | ② | 報告・連絡・相談・確認を適切に行っている。 | ◎ | ○子供の情報は些細なことでも、担任との情報共有を図っていききたい。 ○先生方が協力的で、なんでも相談しやすい。 | | | |
| | ★ | ③ | 見通しをもって校務処理を実施し、勤務時間の管理に努めている。 | △ | ○保護者の協力がありがたい。 ●余裕をもって業務遂行できるように、優先順位の見直しなどを行いたい。 | | | |
| | | ④ | 便り等で、教育活動を積極的に公開している。 | ◎ | ○成績処理の流れなどが分かるように、ゴールまでの流れとしてまとめ、提示することができた。 | | | |
| | | ⑤ | 保護者や地域住民などと協力して教育活動を進めている。 | ◎ | | | | |

※4 学校関係者評価として、A(十分に達成できている)、B(概ね達成できている)、C(あまり達成できていない)、D(全く達成できていない)で評価する。